

学校教育目標

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
育ってほしい児童の姿	<p>入学当初の児童の姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小学校生活に期待を膨らませている。 ○人の話を聞いてはいるが、分かっていなかったり正しく聞いていなかったりする。 ○友達ができるかな、勉強ができるかなと不安に思っている。 <p>お兄さん、お姉さんはすごいな。あんなふうになりたいな。私にもできるかな？</p> <p>園所ではいろいろなことをしてきたよ。学校ではどんなことをするのか？早く知りたい！やってみたい！</p> <p>友達や先生は優しいかな。友達たくさんできるかな。</p> <p>次はこれをやってみよう！最後まであきらめずにがんばるよ！</p> <p>勉強って楽しいな。次はこれをやってみよう！最後まであきらめずにがんばるよ。</p> <p>〇〇ちゃんはこう思っているんだね。ぼくもこんな気持ちだよ。</p> <p>自立 成長 安心</p> <p>期待する児童の姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ○課題を見つけ、見通しをもって仲間と共に解決しようとしている。 ○様々な活動にすすんで挑戦し、責任をもってやり遂げようとしている。 ○自分の思いや気持ちを言葉で伝えたり、相手の気持ちを理解したりしながら人のかかわりを楽しんでいる。 											
遊びの経験↓学びの連続性	<p>生活科を中心とした総合的・関連的な学習活動の充実</p> <p>自然との関わり</p> <p>春 ・春見つけ：校庭、学校の周り ・あさがお</p> <p>夏 ・夏見つけ(草花遊び)：校庭、園庭 ・さつまいも(苗)</p> <p>秋 ・秋見つけ(秋のものをを使った遊び)：公園、ふれ愛ランド(おもちゃランド) ・さつまいも収穫、蒸かして食べる</p> <p>冬 ・冬見つけ：校庭、園庭、公園 ・室内遊び(こま、けん玉、かるた等) ・チューリップ</p> <p>幼稚園児との交流</p> <p>国語：どうぞよろしく 音楽：うたっておどってなかよくなるう</p> <p>生活：なつとなかよし 算数：かたち遊び(葉などの自然物のかたちのなかま分け) 学活：交通ルール、公共施設の使い方</p> <p>音楽：楽器と仲良くなるう(秋遊び) 算数：数の大小、たしざんとひきざん(おもちゃランド) 図工：はこでつくったよ(おもちゃ作り) 国語：しらせたいな見せたいな(おもちゃの説明、招待状)</p> <p>算数：20より大きい数、おなじ数ずつわけよう 体育：体づくり運動(縄跳び) 道徳：お正月(伝統)</p> <p>自分自身と身近な人々、社会との関わり</p> <p>単元名「はじまりはじまりがっこうたんけん」(14H) ・学校探検 ・学校の秘密を見つけよう</p> <p>単元名「なつやすみがやってくるよ」(11H) ・生活：夏はおもしろいこいといっぱい ・学活：夏休みのくらし ・国語：こんなことがあったよ</p> <p>単元名「いっしょにいるとあんしん」(6H) ・しごと調べ ・自分の役割を見つけよう</p> <p>単元名「大きくなったね1年かん」(11H) ・1年間を振り返ろう ・新1年生を迎える会</p> <p>国語：どうぞよろしく 算数：かたち遊び(葉などの自然物のかたちのなかま分け) 学活：交通ルール、公共施設の使い方</p> <p>国語：いいこといっぱい1年生 これはなんでしょう(クイズを作ろう) 学活：2年生に向けて 道徳：大好きだから</p>											
段階的學校生活への慣れ	<p>学習に応じた環境構成(人・もの・こと等)</p> <p>【人(安心・信頼関係)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童との信頼関係を築くために、教師は身の置き方、言葉、心情、態度など教師が児童にとって環境の一部であることを意識する。 ・年長時の担任と1年生担任が知り合いである姿を見せることで、安心感へとつなげる。 ・他の園から入学してきた友達と交流できるような学級レクを行う。 <p>【もの(安心環境)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一日の流れの分かる掲示を工夫し、活動の見通しをもつことができるようにする。 ・活動や話を始める合図として、手遊びや人形などを用いる。 <p>【こと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学後10日間は、生活の見通しをもたせるために、登校後の動きや活動内容を統一する。 ・学習内容に動きを取り入れ、集中できる時間を少しずつ増やす。 <p>【時間】 1時間を15分程度のモジュールに分けて授業を行う。</p>											
個々の安心感の構築	<p>園・所との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園の先生に小学校に来てもらい、手遊びや読み聞かせをしてもらう。 ・4月の参観日に幼稚園の先生に来てもらい、様子を見てもらう。 ・図画工作科「すなやつちとなかよし」の授業に園児が参加し、合同で行う。 ↳グループはあえて作らず、子どもたちのしたいことができるようにする。 ・生活科「なつとなかよし」の授業で、園児と一緒に校庭や園庭を散策する。 ↳最後に教室で見つけた夏を発表したり感想を交流したりする。 <p>組織との連携(教職員の連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼保小連絡協議会を実施する。カリキュラムの交流をする。 ・クラス分けをする際、情報交換の場を設ける。 ・管理職が入学式・入園式等お互いの行事に参加する。 ・互いの目標を理解した上で授業参観を行う。 ・幼稚園の先生に、手遊びや絵本の読み聞かせをしてもらう。 ・1学期の1年生の成長についての交流を行う。 <p>家庭との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供の様子を伝え合い、保護者の思いを受けとめながら信頼関係を築いていく。 ・連絡帳や学年通信で、頑張っていることやできるようになったことなどを伝える。 ・家庭と学校で連携して家庭学習に取り組む。 											

